

3 第10回認定(前半) 地域再生計画の概要(都道府県別)

| 番号 | 都道府県名 | 作成主体名(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称 | 地域再生の区域の範囲 | 地域再生計画の概要 | 地域再生の支援措置の番号 | 支援措置の内容 |
|----------------|-------|----------------|--|------------|---|--------------|-------------|
| 新規計画24件 | | | | | | | |
| 1 | 北海道 | 札幌市 | さっぽろ発☆ブランドに磨きをかける食・健康・新産業人材雇用創出プロジェクト | 札幌市の全域 | 札幌市の雇用情勢は依然として厳しく、全国との地域格差が縮まっていないことから、雇用機会の創出が強く求められている。このため、①「食のまち」札幌の推進、②健康・福祉サービスの充実、③札幌らしい新産業の育成と拡大、④集客交流資源の創出と魅力の発信、⑤ものづくり産業における新事業へのチャレンジ支援の一の五つを重点項目として設定し、関連産業の振興と人材育成事業を実施して、地域経済の活性化と大きな雇用創出を目指す。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 2 | 北海道 | 室蘭市 | 「ものづくり産業」を支える若者・団塊世代等の雇用創出事業 | 室蘭市の全域 | 室蘭市は、「ものづくりのまち」として、製造業出荷額が3年連続して全道一となるなど、北海道経済の牽引役を果たしている。その一方で、鉄鋼業を中心とした海外からの受注増をはじめ、自動車関連事業の拡大も期待されているにもかかわらず、団塊世代の大量退職や若年者の現場業務離れによりものづくり人材が不足している。このため、地域雇用創出推進事業の支援を受け、離転職を繰り返す若年者や団塊世代の人材育成・再就職支援を図り、基幹産業の技術や人材を活かした企業誘致や新事業展開等を促進する。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 3 | 北海道 | 釧路市 | 釧路市雇用創出計画 | 釧路市の全域 | 釧路市は、水産業、石炭鉱業、紙パルプ業の3つの基幹産業で東北海道の中核都市に成長してきたが、各業種とも近年の経済情勢の変化により、厳しい情勢に置かれており、平成19年度の平均有効求人倍率は0.45にとどまっている。このため、地域雇用創出推進事業を活用して阿寒湖温泉を中心とした宿泊関連分野、IT関連産業の人材の育成等を実施し、雇用・就業機会の創出を図ることとしている。これらの取り組みにより、地域産業の活性化を図り、安心して暮らし続けられる地域社会の実現と、「釧路再生」を果たしていくことを究極の目標としている。具体的には年度平均有効求人倍率を過去10年間の最高値である、平成12年度の0.54倍への引き上げること、3年間の雇用創出の目標を97人とし、雇用の拡大を目指すものである。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 4 | 北海道 | 登別市 | 「観光を軸とした産業クラスターの形成」による雇用創出計画～市民と訪問者がともに幸せを共有できる観光地の人材育成～ | 登別の全域 | 登別市では、旧プログラムに基づく地域再生計画を推進していく中で、観光を軸に異業種間の交流が進み、新たな事業化に向けた動きが加速している。本計画では、地域特性・資源のもつ潜在力を顕在化させ、地域雇用創出推進事業を通じた新たな観光の創造とそれを支える人材を輩出し、より強固な産業クラスターを形成することで、経済の活性化と雇用機会の創出を図る。これにより、市民が誇りを持てる地域資源を持続可能な形で訪問者に提供し地域の活性化に繋げ、市民と訪問者がともに幸せを共有できる新しい都市づくりを目指す。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 5 | 青森県 | 青森市 | 地域の人材育成を通じた中心市街地活性化と企業誘致による雇用創出プラン | 青森市の全域 | 青森市の雇用情勢は、有効求人倍率が全国平均を大きく下回っているほか、若年者の早期離職など依然として厳しい状況が続いており、地域経済を活性化させるためには、雇用の受け皿となる産業育成が重要な課題である。また、2010年に予定されている東北新幹線新青森駅開業効果を活かした地域産業の振興が求められている。このため、市・経済団体等が一体となり、中心市街地の活性化、ものづくり産業の振興、流通・販売・観光分野の充実など地域経済の発展を図り、本地域の雇用創出を図ることにより、地域の再生を目指す。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 6 | 青森県 | 弘前市 | 弘前型「産業集積と観光振興」による雇用創出プラン | 弘前市の全域 | 弘前市では、東北新幹線新青森駅開業効果による観光客の大幅な増加に対する受け皿づくりの体制が整いつつあるものの、接客、接遇、観光イベントの企画等に秀でた人材は不足している。このため、地域雇用創出推進事業により、地元特産品を活用した商品開発、産地直売野菜工場の高度化、観光コンシェルジュの養成等を進め、雇用効果の大きい第3次産業の企業が求める人材を供給し、産業振興を促進する。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |

| 番号 | 都道府県名 | 作成主体名(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称 | 地域再生の区域の範囲 | 地域再生計画の概要 | 地域再生の支援措置の番号 | 支援措置の内容 |
|----|-------|---|--|---|---|--------------|-------------|
| 7 | 青森県 | フカウラマチ 深浦町 | 白神山地と日本海の豊かな恵みを活用した産業振興による雇用創出計画 | 青森県西津軽郡 深浦町の全域 | <p>深浦町では、建設業の就業者数の割合が最も高いが、長引く地方経済の低迷による受注減や倒産等により雇用が減少し、地域経済は厳しい状況下に置かれている。このような中、基幹産業である農業と漁業に加え、「白神山地」や「日本海」といった地域の資源や特性を活かした取組みとして、「観光」「食品加工」関連産業に重点的な施策を展開している。</p> <p>この取組みをさらに推進するため、「地域雇用創造推進事業」により農林漁業体験観光インストラクター養成、白神山地ガイド養成、食品加工エキスパート養成等を実施して人材育成と雇用の創出を目指す。</p> | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 8 | 岩手県 | ニホシ 二戸市 | 地域と企業の協働による「ものづくり」「観光」「介護」産業における雇用拡大と、それを支えるマンパワー養成による雇用創出 | 二戸市の全域 | <p>二戸市は、地域経済の低迷などにより、雇用情勢に改善の気配が見えず、若年者をはじめとした労働力の流出が著しく、産業の活性化と雇用の創出が最重要課題となっている。</p> <p>そこで、地域の重要な産業であるものづくり産業、多様な交通網を活かした観光産業、さらには加速する高齢化に対応した介護産業の3つの産業において、企業を対象にした雇用拡大支援事業や求職者を対象にした人材育成支援事業を展開し、産業の活性化と雇用の創出による地域再生を目指す。</p> | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 9 | 福島県 | フクシマケン アイソウワカ 福島県、会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、磐梯町、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町 | 産業観光を活かした会津地域雇用創造プロジェクト | 会津若松市及び喜多方市並びに福島県南会津郡下郷町、檜枝岐村、只見町及び南会津町、耶麻郡北塩原村、西会津町、磐梯町及び猪苗代町、河沼郡会津坂下町、湯川村及び柳津町並びに大沼郡三島町、金山町、昭和村及び会津美里町の全域 | <p>会津地域は、福島県の西部に位置し、県土の約4割を占める広大な地域であるが、生産年齢人口の減少及び若年者等の域外流出が問題となっている。</p> <p>これを抑制し、管内企業への就労促進を図るため、「地域雇用創造推進事業」により、会津地域の歴史、郷土野菜や漆器といった地域資源とものづくりに関する先端産業等を活かした「産業観光」をテーマに掲げ雇用創造を実施する。</p> | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 10 | 福島県 | フクシマケン ソウマン 福島県、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村 | 『サステイナブル・プロジェクトin 相双』(持続的成長を目指して！) | 相馬市及び南相馬市並びに福島県双葉郡広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町及び葛尾村並びに相馬郡新地町及び飯館村の全域 | <p>相双地域は、福島県の長期総合計画「うつくしま21」(平成13年)において、『輝く自然と特色ある産業が調和したゆとりある快適交流圏』を基本目標とし、その具体化に取り組んできたが、東西30km、南北80kmの細長い分散型地域構造であることなどから有機的な連携が希薄で、その達成には至っていない。</p> <p>そのため、平成26年の常磐自動車道の全線開通を好機と捉え、地域雇用創造推進事業の活用により、製造業、観光関連分野等『高度な技術力や相双ブランドへの磨き上げ』に広域的に取り組む、地域全体として雇用創造を図る。</p> | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 11 | 石川県 | ハチヤウ 能登町 | 「醸しの郷」の推進と生活サポートによる雇用再生計画 | 石川県鳳珠郡能登町の全域 | <p>能登町では、農業、林業に従事する若い担い手の確保と育成が急務となっており、観光においても、エコツーリズム等に対応できる新たな担い手が求められている。</p> <p>そのため、一次産業やものづくり分野において、複数年の研修制度により技術や知識等を習得させるとともに、雇用の新たな受け入れ先を開発するため、専属スタッフを配置し就業支援等を実施するなど、地域全体で総合的な雇用促進に取り組む。これにより、能登町における地域産業の活性化と雇用の拡大を推進する。</p> | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 12 | 和歌山県 | カイナンシ 海南市 | 「生活グッズ産業」と「頭脳立地」の集積を活かした地域経済活性化による雇用創出 | 海南市の全域 | <p>海南市では、旧頭脳立地法に基づく特定事業集積用地である海南インテリジェントパークを核に、産業高度化・情報化を促進し、人材育成、研究開発の支援体制を整えたうえで、ものづくりを行う生活グッズ産業と、ものづくり企業等の業務支援を行う頭脳立地による連携を推進している。</p> <p>これらの取組を強化するとともに、さらに、今後は紀州漆器等地場産業の伝統技術を活かした付加価値の高い新商品、新事業を創出し、雇用の拡大を図る。</p> | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |

| 番号 | 都道府県名 | 作成主体名(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称 | 地域再生の区域の範囲 | 地域再生計画の概要 | 地域再生の支援措置の番号 | 支援措置の内容 |
|----|-------|--|--------------------------------------|-----------------------------------|--|----------------|---|
| 13 | 島根県 | オオナシチヨウ 邑南町 | 田舎の光・食・土の恵みを活かす「ものづくり産業」による雇用創出プラン | 島根県邑智郡邑南町の全域 | 邑南町では、有機・低農薬などの「食の安全」にこだわった農産物の生産、LEDを中心とした製造業が振興されてきたところであるが、前者については良質な素材(農産物)を活かした加工・販売体制が脆弱であること、後者については少子高齢化、人口減少等の影響により、地場産業を支える人材の確保が難しくなっている。 このため、安全・高品質な農産物を活かした食関連産業の振興や先端技術を活かした付加価値の高い産業の振興などを推進する人材を育成し、企業誘致を含め関連産業分野における雇用機会の拡大を図る。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 14 | 愛媛県 | エヒメケン ヤワタハマ 愛媛県、八幡浜市、大洲市、内子町、伊方町 | 海・山・里の雇用創出! | 八幡浜市及び大洲市並びに愛媛県喜多郡内子町及び西宇和郡伊方町の全域 | 愛媛県南西部に位置する当地域(八幡浜市、大洲市、内子町、伊方町)の平成19年度の有効求人倍率は、0.61から0.76倍となっており、地域の活性化を図る上で、雇用情勢の改善が喫緊の課題となっている。 特に、基幹産業である農林水産業においては、輸入増大や消費の多様化などの影響を受け、地域の農林水産業は価格の低迷や消費の伸び悩みに苦しむとともに、労働力の高齢化や後継者不足の課題を抱えている。また農林水産業と並ぶ基幹産業である観光業の活性化や中心市街地の活性化などの課題も抱えている。 このため、地域雇用創出推進事業をはじめとする各種取組により、農林水産物の高付加価値化、食品加工産業の育成、町並みや美しい自然を活かした交流ビジネスの振興を推進するとともに、企業誘致や創業支援などを地域一体となって総合的に推進することにより、地域産業を育成し地域雇用の確保を図る。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 15 | 高知県 | コウナンシ 香南市 | 地域で活躍する企業の育成と地域資源を活用したビジネスクリエーター創出計画 | 香南市の全域 | 香南市の基幹産業である農林水産業及び観光業は低調で地域の雇用情勢は、極めて厳しい状況になっている。また、製造業においても、本地域においては、いまだ発展には至っていない。 また、県下でも知名度の高い地域資源(山北みかん等一次産物・観光産業など)が活かされていないことや、既存企業の人材ニーズに対応できた人材がいないことなどが課題となっている。 このようなことから、本支援事業を活用し、一次産物の活用ができる人材、観光資源の活用ができる人材、また、既存企業の人材ニーズに対応できた人材を育成することにより、地域経済の活性化と地域雇用の創出による地域再生を図る。 | B0801 B0902 | ・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・地域雇用創出推進事業 |
| 16 | 高知県 | クロシオチヨウ 黒潮町 | 黒潮町のさしすせそ計画～地域資源の高付加価値化による雇用創出～ | 高知県幡多郡黒潮町の全域 | 黒潮町が平成19年6月に実施した住民意向調査の中で、「今後、町が最も力を入れるべき施策は何か」という設問に対して、10代から50代のいずれの年齢階層でも最も多かった回答が「雇用の場の創出」であり、地域の深刻な雇用状況が浮き彫りになっている。 このような状況を克服し、雇用の場を創出するために、カツオを中心とした黒潮の恵みを活用するとともに、黒潮町が自然環境の中に持っている黒砂糖、天日塩、柑橘類、醤油、味噌など、和食の基本「さ・し・す・せ・そ」を組み合わせた地域資源の高付加価値化を図る。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 17 | 長崎県 | ナガサキケン コウフン 長崎県、五島市、シノガミホウケチヨウ 新上五島町 | 『つばき輝く世界遺産の島』へ向けた基盤づくりによる雇用機会の増大 | 五島市及び長崎県南松浦郡新上五島町の全域 | 五島市及び新上五島町は、人口流出、少子高齢化や過疎化などの課題を抱え、これらが地域産業に与える影響は大きく、雇用機会の創出に向け、島外からの企業誘致や新産業育成の取組のほか、地域における雇用機会の増大に繋がる取組が必要となっている。 そこで、情報サービス業の企業誘致実現のための人材育成・確保、世界遺産登録後の観光客増加を見据えた各種基盤整備や観光関連産業の戦略人材育成、地場企業の農林水産業などへの新分野進出、新事業展開を支援するための企業内の中核的人材の育成などを行い新規雇用を創出する。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |
| 18 | 大分県 | ウヂシ 宇佐市 | 宇佐市三ツ星「いなか」づくり構想 | 宇佐市の全域 | 宇佐市は、多様な資源を活用したツーリズムを推進し、交流人口の拡大を積極的に推進しているが、近年、高齢化の進展に伴い、人口は断続的に減退し、激化する地域間競争の中で地域の産業が衰退していくなど、雇用創出が求められている。 そこで、合併を機に一つとなった地域の持つそれぞれの魅力をさらにパワーアップし、相互の連携を強化することでツーリズム推進等に係る人材育成により新たな雇用を促進し、美しい自然環境の保全管理、豊かな伝統文化の継承を行うことで、『住む人』、『来る人』、『働く人』に選ばれる地域として再生・活性化を図っていく。 | B0902 | ・地域雇用創出推進事業 |

| 番号 | 都道府県名 | 作成主体名(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称 | 地域再生の区域の範囲 | 地域再生計画の概要 | 地域再生の支援措置の番号 | 支援措置の内容 |
|----|-------|--|---|--------------------------|---|--------------|-------------|
| 19 | 宮崎県 | ノベオカン 延岡市 | 「延岡市工業振興ビジョンの実現及び中心市街地活性化」による地域再生計画 | 延岡市の全域 | 延岡市は、大正時代より工業都市として発展してきたが、近年では製造業における事業所数の減少や、市民の流出が進む等、地域経済の停滞が顕著である。 そのため、平成19年3月に官民協働で策定した「延岡市工業振興ビジョン」の具現化推進により、対外的競争力のある自立型企業群の集積を図り、製造業の活性化による生産・労務工程職の求人拡大に繋げるとともに、地方都市であることを利点に市街地型産業の立地を行い、中心市街地を活性化し、求職要望の多い事務系・サービス系の雇用の創出を図ることを目指す。 | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 20 | 鹿児島県 | カゴシマシ 鹿児島市 | 「にぎわいと活力あふれるまち元気都市・かごしま」を目指す人材育成・雇用創出事業 | 鹿児島市 | 鹿児島市は、中心市街地での歩行者通行量や小売業年間商品販売額等の減少や、若年者を中心に全国との有効求人倍率の格差が大きいこと、経済状況や雇用情勢においての課題が大きい。 このようなことから、地域雇用創造推進事業を活用して、「情報関連産業」、「コールセンター」、「特産品をはじめとする観光関連産業」の3つの産業について人材育成・雇用創出事業に取り組み、3年間で516人の雇用を創出することにより、地域経済の活性化を図り、地域の再生を目指す。 | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 21 | 鹿児島県 | イブスキシ 指宿市 | 「アジアの“健康・保養・観光地づくり”による産業活性化及び雇用創出 | 鹿児島県指宿市の全域 | 指宿市は、観光と第1次産業を基幹産業としており、年間約300万人が訪れる九州屈指の温泉保養観光地であるとともに、健康の源である食についても、農産物から海産物まで多岐にわたる。しかしながら、平成20年3月期における管内の有効求人倍率は0.53と依然として低く、雇用創出は喫緊の課題である。 このため、地域雇用創造推進事業を推進することにより、食品・観光関係を中心に平成20年度から3カ年間で304人の雇用の創出を目指す。 | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 22 | 鹿児島県 | ニシノオモテシ 西之表市 | 「ものづくり」・「ひとづくり」・「ふれあい」による地域の再生 | 西之表市の全域 | 西之表市は、脆弱な産業基盤のため雇用の場が少なく、また、地域経済の低迷により雇用環境が悪化していることから、新たな産業の振興と雇用の場の確保が喫緊の課題である。一方で、地域産業の担い手となる『人』を育てるためには、人口の流出から交流そして定住への可能性を拓く施策の推進が必要である。 このため、地域雇用創造推進事業を活用し、新たな事業分野への参入支援、観光、特産品及びIT関連産業の育成や人材育成を行い、産業再生の基礎づくりを行うとともに、新たな雇用の創出や就業の支援を図り、地域の再生を目指す。 | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 23 | 沖縄県 | オキナワケン オキナワシ 沖縄県、沖縄市、 カザナチヨウ 嘉手納町、北谷 チヨウ 町 | 沖縄県中部中央地域雇用創造プラン | 沖縄市並びに沖縄県中頭郡嘉手納町及び北谷町の全域 | 本地域は米軍基地が集中するが故に、土地利用が大きく制限され、米軍基地を中心とした「基地経済」を強いられ、基地を取り巻く情勢等によって経済が大きく左右されてきた。 このような経済構造から脱却を図るため、地域の特性を活かした産業の振興や、情報通信関連産業等の企業誘致を促進し、地域内の雇用の拡大・創出を図るとともに、国の支援措置を活用して人材育成や求職者の就職促進等の雇用対策を実施し、皆が生きがいを持って働き、自立した豊かな社会の実現及び地域の再生を目指す。 | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |
| 24 | 沖縄県 | トビラスカン 豊見城市 | オキナワゲートウェイ・エリアの活性化に向けた考動型人材育成事業 | 豊見城市の全域 | 豊見城市は、那覇空港と至近距離にあり、那覇空港自動車道路の起点・終点となるインターチェンジを有し、県内外への表玄関＝「オキナワゲートウェイ・エリア」としての役割を担っている。南西側では豊崎地区の埋立工事が完了し企業立地が順調に推移している。その一方で、平成17年の失業率は11.3%であり、求職者にとって厳しい雇用情勢が続いている。 このため、オキナワゲートウェイ・エリアという地の利を活かし、今後の発展が期待される観光・IT産業において、地域の特性を活かした産業振興を図る上で必要な即戦力となる人材育成や就職支援等の事業を展開し、雇用の拡大と地域経済の活性化を図る。 | B0902 | ・地域雇用創造推進事業 |

| 番号 | 都道府県名 | 作成主体名(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称 | 地域再生の区域の範囲 | 地域再生計画の概要 | 地域再生の支援措置の番号 | 支援措置の内容 |
|---------------|-------|----------------|-----------------------------|------------|---|-------------------------|---|
| 変更計画3件 | | | | | | | |
| 1 | 北海道 | アサヒカワシ 旭川市 | 旭山動物園を起爆剤とした観光振興による地域活力再生構想 | 旭川市の全域 | 旭川市では製造品出荷額の減など景気低迷が続くが、一方で入場者が引き続き好調な旭山動物園等の優良な観光資源も有している。これを地域活性の好機と捉え外国人観光客誘致と受入体制の整備、教育・文化施設での滞在型観光振興、冬の魅力を生かした観光・体験型ツーリズムの推進、中心市街地での観光客向けサービスの充実や賑わいづくり等で交流人口の増や域外からの需要喚起と移入を目指し、地域再生計画を実施してきた。 今回は、さらに「食と農」での食料品製造業振興、家具製造業でのデザイン高度化・高付加価値化の推進、機械金属関連産業での製造技術高度化の推進等を計画に加え、地域活力を再生しさらなる雇用の増を図る。 | C0901 B0902 | ・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・地域雇用創造推進事業 |
| 2 | 鳥取県 | トマリシ 鳥取市 | 「ようこそようこそ」鳥取再生計画 | 鳥取市の全域 | 鳥取市は、「夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン」を柱に、地域の特性、資源を活用した戦略的なまちづくりを進めている。また、中国横断自動車道姫路鳥取線の開通を控え、交流人口の増加による地域産業の活性化が期待されている。 このような状況を踏まえ、「観光の活性化」「環境保護」「産業の育成」を理念とし、集客交流拠点としての鳥取砂丘の再整備を進めるとともに、地域の特性や資源を活用した新たな集客交流資源や観光産業の創出等により、雇用を拡大し、滞在型観光実現による地域経済の活性化を図ってきたところであり、今回、地域雇用創造推進事業の実施により、中核的人材の育成、ブランド化の推進を図る。 | C0701 C3003 B0902 | ・日本政策投資銀行の低利融資等 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成 ・地域雇用創造推進事業 |
| 3 | 鹿児島県 | アマシ 奄美市 | 離島奄美の特性を生かした創造的で多様な産業の活性化計画 | 奄美市の全域 | 奄美市では、基幹産業である大島紬の生産額が、着物離れ等により急激に落ちている。また、発注の減少等により、建設業従事者などの他産業への転換が喫緊の課題となっている。 一方、貴重な動植物が生息する環境から、世界自然遺産の候補地として登録されているほか、2009年には皆既日食が観測できる地域として観光産業への期待が高まっている。 そのため、地域再生計画では地域提案型雇用創造促進事業によりさとうきび栽培及び黒糖加工技術、特産品の販売促進や観光ビジネスの展開を支援してきたところであるが、これらの取組を地域雇用創造推進事業の実施により引き継ぎ、本地域の伝統的な音楽や地域資源を活かし、伝統産業の付加価値アップ、亜熱帯農作物の栽培研修などの事業を実施し、雇用の拡大と地域の活性化を図る。 | C0901 B0902 | ・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・地域雇用創造推進事業 |